

第 8 回（仮称）内野地区集会施設検討委員会 会議概要

■会議開催概要

[名 称] 第 8 回（仮称）内野地区集会施設検討委員会

[日 時] 平成 25 年 4 月 15 日（月）午後 7 時 00 分～午後 8 時 50 分

[出席委員] 岡本委員、青柳委員、小林委員、渡辺委員、元木委員、大川委員、横山委員、道上委員

[事務局] 西区地域課：課長、課長補佐、地域振興係長
西出張所：所長、副所長、地域係長

[傍聴者] 3 名

■会議内容

[今年度の日程等について]

これまでの検討委員会の開催状況及び今後の開催計画について、以下のことを確認しました。

- ・ 西出張所・同分庁舎との合築及び西地区公民館の耐震補強を前提に、基本構想案の骨子として、ホールをはじめとした集会施設の機能・内容・位置について、視察を含む計 7 回の会議で検討いただいた。
- ・ 今年度は、7 月までに 4 回開催し、基本構想案の肉付けを行う。その後、行政内部で基本構想をまとめたうえで、内野地域、区自治協議会に説明し、パブリックコメントを行っていく方針とする。

[集会施設の具体的な内容について]

集会施設の基本コンセプト、施設機能、ホールなどの内容（目的、利用形態他）について、事務局でまとめた資料を基に内容を議論しました。出された意見の主なものは以下のとおりです。

- ・ 基本コンセプトで、(コミュニティ協議会と行政が一緒にまちづくりをする) まちづくりセンターの位置づけになることは理解するが、まちづくりをするのがコミュニティ協議会に限定され、一般の住民が関われないような印象を受ける。また、集会施設で地域課題を解決していくという表現は、コミュニティ協議会に関わる住民以外は理解が難しい。地域の人に分かりやすい表現に直す必要がある。
- ・ ホールの利用形態は「地域市民団体の交流の場」など様々な団体や個人が入り込みやすい表現が望ましい。
- ・ ホールは利用しやすい料金が望ましい。検討するうえで利用料金と設備整備の関係を明らかにしてほしい。
- ・ 交流スペースの利用形態について、検討委員会で様々な意見を出し、事務局で可能かどうか判断してもらおう。

[第 9 回の日程調整等について]

- ・ 次回の検討委員会は 5 月 20 日（月曜）午後 7 時から開催することを決定しました。